令和6年度地域就職氷河期世代支援加速化交付金事業 事後評価

交付金計画における事業の達成状況

○交付対象事業の実施概要及び重要業績評価指標（KPI）

【就職氷河期世代再チャレンジ応援緊急対策事業】

（実施概要）

- ・ジョブカフェ「おしごと広場みえ」に設置されている就職氷河期世代専用の相談窓口「マイチャレ三重」において、各種相談やキャリアカウンセリング、月2回の土曜日相談、個別支援計画の作成等を行うとともに、就業体験や職場見学の受入先事業所の開拓に取り組んでいます。
- ・県内4か所の地域若者サポートステーションにおいて、短期間の就業体験など地域の実情に応じた取組を実施し、就職氷河期世代の就労支援の充実を図りました。
- ・SNSを活用し、支援対象者やその家族に対して就職氷河期世代への支援策に関するきめ細かな情報発信を行いました。

（就業者数）	目標値	70人
	実績値	66人（KPI④）
	前年度比増加分	-6人
（マイチャレ三重相談者数）	目標値	600人
	実績値	581人（KPI⑤）
	前年度比増加分	-149人

（達成状況）

KPI④	就業者数(正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等の人数)	単位	人
KPI⑤	就職氷河期世代を対象とする再チャレンジ相談窓口(マイチャレ三重)相談者数	単位	人

	令和4年度末時点	令和5年度	令和6年度	計画期間中累計
KPI④ (就業者数の目標値)		35	70	105
KPI④ (就業者数の実績値)	65	72	66	138
KPI④ (実績値の対前年度比増加分)		7	-6	
KPI⑤ (相談者数の目標値)		310	600	910
KPI⑤ (相談者数の実績値)	335	730	581	1,311
KPI⑤ (実績値の対前年度比増加分)		395	-149	

【KPI④】ひきこもり傾向など、複雑な問題を抱えた支援対象者が多いため支援に時間を要し、直ちに就業には結びつかなかった。

【KPI⑤】一人あたりの相談回数が減少していることが、延べ相談者数の減少につながっている。その要因の一つとして、マイチャレ三重の支援員等に対して継続したスキル向上を図る研修等により、支援員のスキルが向上し、繰り返しの相談が減少したことが考えられる。